

広報 Public Relations

きくがわ

12 2008 平成20年
月号 No. 085



み～んな仲良し

勉強に運動に、そして遊びに。
元気いっぱいの小笠東小学校の皆さん。

特集

○わたしたち菊川市民です

外国人市民との暮らしのカタチ「多文化共生」を考える 2～19

特集

わたしたち

4265

この数字は10月末現在

市内に住む外国人市民の人数です

学校や職場、地域で外国人の姿を見かけることは
ごくありふれた日常の一コマになっています

しかし、わたしたちはお互いのことを
どれだけ知っているのでしょうか？

今月の特集のテーマは「多文化共生」

いっしょに考えてみませんか

自分のこと外国人市民のこと

みんなが幸せに暮らす わたしたちのまちのことを

問合せ 地域支援課外国人共生係（☎35-0925）

写真

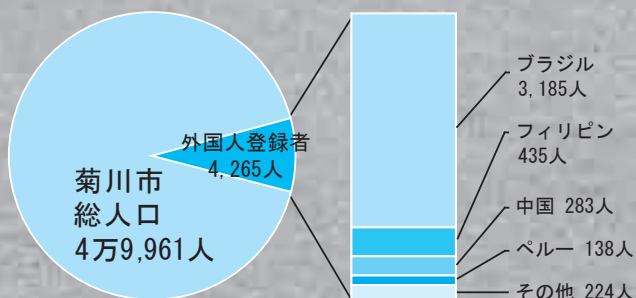
清水正美さん(左)と知美さん夫妻(白岩下)
ブラジルから平成3年に来日した正美さんは
知美さんと知り合い平成15年に結婚しました。
長男の龍君(2歳)との3人家族。現在、知
美さんのお腹には新たな命が宿っています。

外国人市民との暮らしのカタチ「多文化共生」を考える

菊川市民です



菊川市在住の外国人登録者の内訳（平成20年10月末現在）



多文化共生・・・国籍や民族などの異なる人々が、お互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築こうとしながら地域社会の構成員として共に生きていくこと。

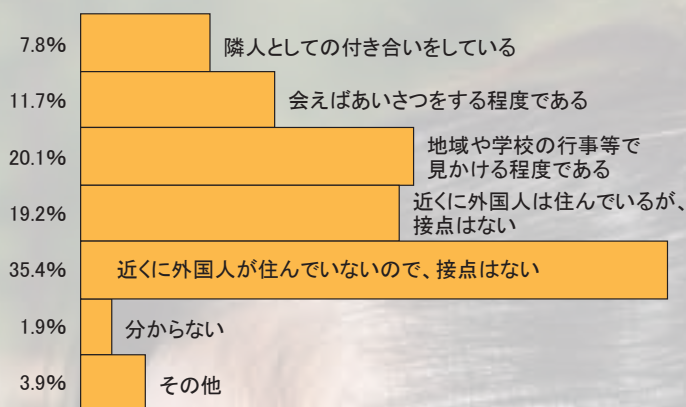
序章

Prologue

距離

日本人
Japanese

あなたは、自分の住む地域社会において、外国人
住民とどの程度の接点がありますか



平成19年度 第7回県政インターネットモニターアンケート（表1）
「多文化共生」に関する意識調査より



ブラジルの方が複数で夜、外に集まっていたり車の爆走音が怖い
近隣に住むブラジル人の生活態度が悪く安心して住めない
外国人の方にゴミ出しの指定日を守ってほしい

平成20年度市民アンケート（菊川市）自由意見より

調査結果が示すお互いの距離

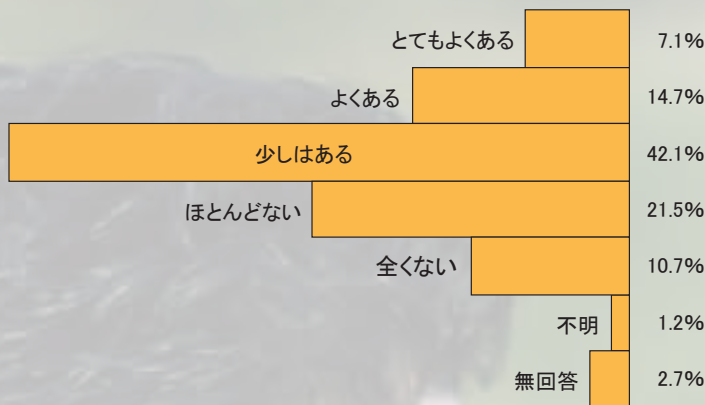
表1の県が実施した「多文化共生」に関する意識調査では、半数以上の人が外国人と接する機会があるが、4割近くの人があいさつも交わさない程度の関係ということがわかりました。

表2の静岡県外国人労働実態調査（外国人調査）では、外国人（ブラジル人）の6割以上が日本人に差別されていると感じている結果が出ています。また、市が実施したアンケートでは、日本人・外国人市民双方からお互いに向けて厳しい意見が寄せられています。この結果からは、お互いが顔の見える遠い距離にいることが浮き彫りにされています。

日本人は外国人市民と交流することが少なく、彼らの「人となり」を知ることがありません。このため、ゴミの出し方や騒音など、生活習慣の違いから起きる生活上の問題やテレビ・新聞で報道される外国人が起こした犯罪などから、外国人に対して悪い印象を持つてしまいがちです。

外国人 Foreigner

あなたは普段の生活の中で、日本人に差別されていると感じることはありますか



(表2) 静岡県外国人労働実態調査(外国人調査) 報告書より

多文化共生に関する各種調査の結果や日本人・外国人市民双方から寄せられた意見が離れているお互いの心の距離をものがたっています

差別しないで。軽視しないで。皆が同じだと思い込まないで
外国人(ブラジル人)に対する偏見が多いと思います
まだ、外国人を無視する日本人がたくさんいる

平成19年度外国人市民アンケート(菊川市) 自由意見より



そして、外国人市民も地域社会で日本人との交流が少ないため、日本人から差別されている、または偏見の目で見られていると感じがちです。お互い顔が見えないため、先入観や一つのトラブルで悪い印象を持ってしまう、そのためにまた距離が広がってしまう悪循環となるケースも多いようです。

あなたの目で確かめてみませんか

偏見や先入観にとらわれ、そこから一歩も動くことができれば距離はかえって開くばかりです。まずは、お互いの顔を自分で確認することによって何かが変わるのかもしれない。

国籍や言語、文化が違って同じ菊川に暮らす人に変わりはありません。みんなが幸せに暮らせるまちにするにはどうしたらいいのでしょうか。

次ページからは、市内に在住する外国人市民の7割を占めるブラジル人を対象に、外国人市民が増加した背景や現状をレポートし、菊川市の多文化共生の未来を探ります。

第1章

Chapter 1

背景

移民の歴史を振り返り、日本にブラジル人が増加した背景を紹介します

今から100年前、1隻の船が大海原を渡った
その船の名前は第1回ブラジル移民船笠戸丸
海を渡り、ブラジルに向かった移民たちは
地球の裏側に世界最大の日系社会を築きます

今年は日本ブラジル交流年

明治41年（1908年）4月28日、
781人の日本人を乗せた第1回ブラ
ジル移民船笠戸丸が神戸港から出港し
ました。同年6月18日、ブラジルのサ
ントス港に到着。現在150万人とも
いわれる世界最大の日系社会への第一
歩を記しました。

それから100年目にあたる今年は、
「日本ブラジル交流年」として、日本、
ブラジル両国でさまざまなイベントが
開催されています。

なぜブラジルへ

当時のブラジルでは、コーヒー農園
での労働力が不足していたため、移民
を積極的に受け入れていました。

産業が未発達で、農村を始めとする
各地で労働力が余剰となっていた日本
は国策として移民を奨励。多くの日本
人がブラジルなど南米諸国に赴きまし
た。笠戸丸から始まったブラジルへの
移民は、累計でおよそ25万人にのぼ
ります。

海外移住者の存在を忘れて はなりません



静岡県海外移住家族会
進士辰美会長
(潮海寺上)

昭和5年から12年にかけて、わたし
の家の内のおじ兄弟3人がアルゼンチン
に渡りました。

おじたちは、野菜農園の労働者を経
て、カーネーションなど花の栽培やみ
かん園を手がけ、今では子どもや孫、
30人を超える進士一族がアルゼンチン
に暮らしています。昨年、現地を訪れ
た時には大歓迎してくれました。

日本を離れ、遠い異国の地で大変な
苦労と努力を重ねてきた海外移住者の
皆さんは、移住先で日本のイメージを
高め、国と国との間をつなぐ親善大使
の役割も果たしているのです。彼らの
存在を忘れてはなりません。

家族会の活動を通じ、次の世代に交
流を引き継いでいきたいと思います。



コーヒーの収穫
地面に落とされたコーヒー
の実は、ふるいにかけて土
砂と実とに選り分けられる。

提供：JICA横浜 海外移住資料館



提供：JICA横浜 海外移住資料館



サントス港に接岸した移民船笠戸丸

異国での苦しい生活はやがて 実を結ぶ

移民した人々はブラジル各地のコーヒー農園で生活を始めました。

日本と全く異なる言語や生活習慣の中での苦しい生活。過酷な労働や病気などで多くの人が命を落としました。しかし、そうした状況でも移民の皆さんは力を合わせ土地を切り開き、自分たちの土地を持つ自作農として、自らの生活を安定させていきます。

ブラジルでの定住化が進み、子どもへの教育に力を入れた結果、多くの日系2世、3世が大学に進学。「日本人は勤勉」「正直で信用できる」など、ブラジル社会から高い評価を受けるようになります。



サントス港での下船風景 提供：JICA横浜 海外移住資料館

夢を追いブラジルに渡った 青年は世界的な植物学者に



提供：サンパウロ博物研究会

さようなら。橋本先生
あなたの功績は
わたしたちの誇りです

菊川市の名誉市民で今年8月26日、移住先のブラジルでお亡くなりになった橋本梧郎さん。享年95歳でした。

橋本さんは大正2年、旧小笠町の猿渡に生まれ、幼い頃から動植物が大好きでした。昭和9年に、世界一種類が多いといわれる植物を求めブラジルに渡ります。

日本語学校の教師や博物館館長などを歴任する中、植物の研究に精力的に取り組めます。70年以上過ごしたブラジルで生涯をかけて集めた標本は15万点以上ともいわれ、個人所蔵としては世界最大級とされます。

平成10年には、小笠町初の名誉町民（菊川市誕生後名誉市民）となり、勲五等双光旭日賞を始め、数多くの褒章を受賞されました。

平成2年から始まったUターン時代 入管法の改正を機に 多くの日系ブラジル人が来日します

入管法改正を機に訪れた デカセギ・ブーム

昭和60年代（1980年代）、ブラジルは深刻な経済危機を迎えます。当時の日本はバブル時代で好景気に沸き、労働者が不足しており、日系人の日本への出稼ぎが始まります。

平成2年（1990年）には、出入国管理及び難民認定法（入管法）が改正されます。日系3世までの人とその配偶者は、就労活動に制限がない有利な資格で入国できることとなり、ブラジル人を始めする南米日系人が多数来日。「デカセギ・ブーム」が訪れます。

4000人以上の外国人市民が 暮らす菊川市

菊川市の外国人登録者数は年々増加し、今年10月末には4265人、その内およそ75%がブラジル国籍で、多くはブラジルに移民した人の子孫です。総人口に占める割合は県内で最も高く8%を超えています。

ブラジル移住100年の歴史

明治41年（1908年）

第1回ブラジル移民船笠戸丸がブラジルのサントス港に入港

大正4年（1915年）

サンパウロに総領事館がおかれる

昭和8年（1933年）

ブラジルへの移民数が2万3299人（1年間の最高数）

昭和16年（1941年）

太平洋戦争が始まる

昭和17年（1942年）

ブラジル、日本との国交を断絶

昭和20年（1945年）

太平洋戦争が終わる

昭和27年（1952年）

国交回復。戦後初の移民船が出航

昭和33年（1958年）

日本人移民50周年を迎える

昭和48年（1973年）

移民船廃止（航空機に切り替え）

昭和60年代（1980年代後半）

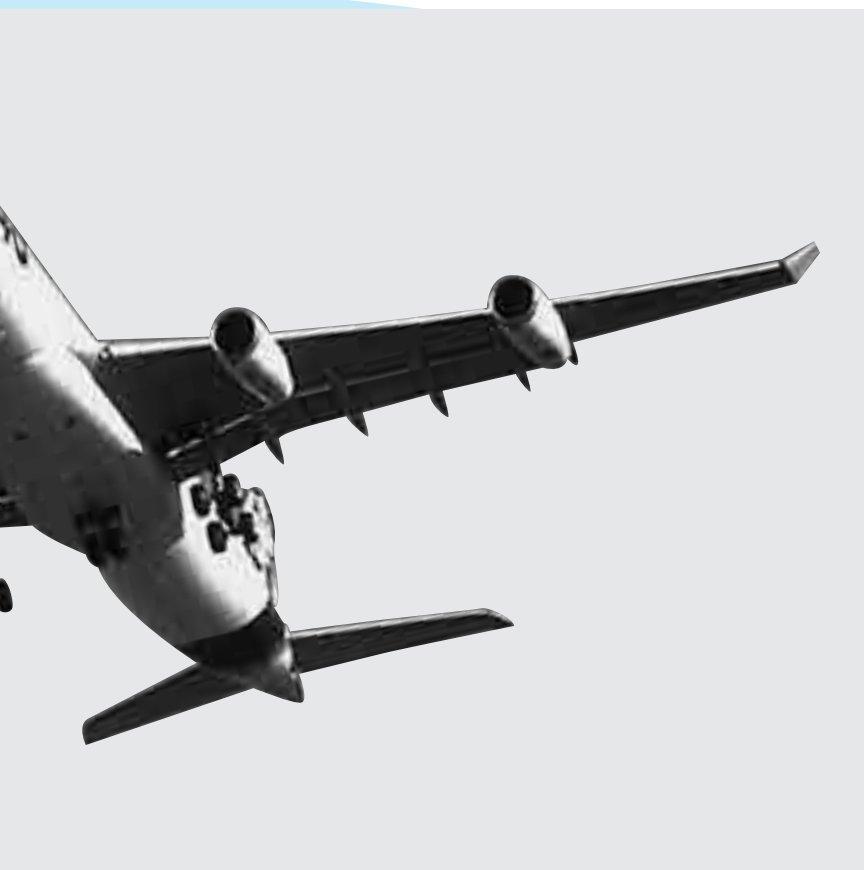
日系ブラジル人の日本への出稼ぎが始まる

平成2年（1990年）

入管法の改正。日系ブラジル人のUターンが本格的に

平成20年（2008年）

日本人ブラジル移住100周年

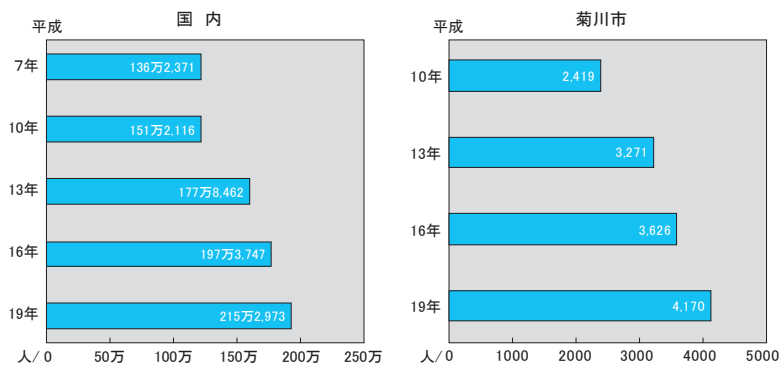


地域社会で生じる摩擦

日系人の「Uターン」は、日本経済に大きく貢献しています。「ものづくり」産業の集積地である県西部地方でも、合法的に雇用できる日系人を積極的に雇用し、地域経済の力として欠かすことができません。

しかし、その一方で、言葉や文化の違いなどから地域社会に溶け込むことができない外国人も増加し、さまざまな摩擦が生じています。

日本と菊川市の外国人登録者数の推移



[法務省入国管理局ホームページより]

「日本人」？ 「ガイジン」？



菊池重美さん（東嶺田）

わたしは福岡県出身で昭和28年、8歳の時に一家7人でブラジルへ移住しました。

ブラジルではコーヒー農園で働いた後、綿花の栽培や養蚕ようさんなどをしていました。先に来日していた家族に続き、平成18年、半世紀ぶりに日本に帰国し菊川市に住んでいます。

わたしの妻は日系2世で勤めについているのですが、以前職場で「ガイジン」と言われ「わたしは日本人だよ」と言い返したことがあるようです。というのも、日系人はブラジルでは「ジャポネーズ（日本人）」と呼ばれていたからです。日本に里帰りした気持ちだったのですが、「ガイジン」と呼ばれ不思議な感じがしたのではないのでしょうか。

日本人も気軽に海外旅行に行く時代。国際化でそんな認識もこれから変わってくると思いますけどね。



第2章

Chapter II

現在

外国人市民の定住化が進む中、子どもたちの距離は縮まっています

時は流れ、日本に逆移住する移民の子孫たち
菊川にも多くの外国人市民が暮らしています
このまちで暮らすブラジル人一家の日常と
日本人・外国人市民の「声」を紹介します

日系ブラジル人の谷岡家におじゃましました

「ボンジーア（おはよう）。谷岡家の朝は、シモネさんが子どもを起こすあいさつから始まります。

日系ブラジル人の谷岡エンリケさん一家は妻のシモネさん、長女のカロリネさん、長男のガブリエル君、次男のルッカ君の5人家族です。

平成2年に初来日したエンリケさんは、日本でシモネさんと知り合い結婚します。以降、子どもの出産のためにブラジルに帰国。再来日し、平成15年からは菊川市に在住しています。昨年の6月、東嶺田に新居を構えました。朝食を食べ、急いで身支度を整えると、最初に家を出るのはカロリネさんと友だちと途中で合流しながら岳洋中に登校します。

続いて家を出るのは、小笠北小に通うガブリエル君と小笠北幼稚園に通うルッカ君。シモネさんも集団登校する2人の後について歩き、温かく見守り

ます。



ブラジルの祖父母からのプレゼント。ルッカ君の犬のお気に入りだ。

市内の会社に勤めるエンリケさんは最後に家を出ます。シモネさんは家事をこなしながら「夫は派遣先の会社に1年間勤めた後、正社員として採用されました。住んでいたアパートも手狭になってきたので、子どもたちの通学先が変わらない範囲でと考え、こちらに家を建てました」と語ります。自治会にも加入し、防災訓練などの行事にも参加しているそうです。

家が再び賑やかになるのは、午後3時過ぎ。子どもたちが帰宅すると、友だちも交えおしゃべりに花が咲きます。夕方、エンリケさんは帰宅するとお風呂に入り汗を流し、ルッカ君と遊んだりガブリエル君の宿題も見ると、子どもと一緒に時間を過ごします。

今日の夕食はブラジルの日常食の「フエイジャン」（豆の煮込み料理）とソーセージ、サラダです。

一家そろっての食事を終え、テレビなどを見て過ごし、子どもたちは「ボアノイチ（おやすみ）」の言葉をかわしベッドに向かいます。



- 1 ガブリエル君とルッカ君を起こすシモネさん。
- 2 今日の朝食はパンにヨーグルト、バナナ、牛乳。
- 3 元気に出かけるカリネさん。学校ではバレエ部に所属。
- 4 算数の授業で直角三角形について学ぶガブリエル君。
- 5 職場から帰宅したエンリケさんは、子どもたちを一人ひとり抱きしめ、あいさつを交わす。
- 6 ルッカ君お気に入りのおもちゃで遊ぶ。
- 7 夕食は家族そろって賑やかに。おいしい料理に「今日こんなことがあったよ」と会話も弾む。



子どもたちは日本での生活を望んでいます。忙しい毎日ですが、成長を見守ることができて充実しています

エンリケさんは語ります。

「ガブリエルやルッカはブラジルでの生活をほとんど覚えていません。ブラジルの文化を忘れて欲しくないのが、家の中では基本的にポルトガル語で会話するようにしています。でも、サッカーやバレーボールでブラジルと日本が対戦する時には、わたしとシモネ、カリネはブラジルを、ガブリエルとルッカは日本を応援するんですよ」と

エンリケさんは語ります。子どもたちの未来についてたずねると「将来は日本やブラジルに限らず、子どもたちが決めた道ならどこの国へ行って暮らしてもいいと思います。でも、今は日本で友だちもできて楽しく過ごして『日本が好き』といってくれているのが親としてうれしいね」と笑っていました。

家を建てるかどうか家族会議の末の結論は

日本を好きといってくれているからうれしい

家を建てるということは、そこで長期間生活すること。家を建てるにあたって、谷岡さん一家はブラジルに帰国することも含めて家族で話し合いましたが、子どもたちの出した結論は「日本で暮らしたい」でした。

ブラジル人にとってなにより大切なのは家族と過ごす時間。朝食はそろってゆつくりと食べる時間がないため、夕食はエンリケさんが仕事を終え帰宅するまで待つと一緒に食べるそうです。休日は所属する部活やスポーツ少年団で活躍する子どもを見守るエンリケさんとシモネさん。子どもたちの未来についてたずねると「将来は日本やブラジルに限らず、子どもたちが決めた道ならどこの国へ行って暮らしてもいいと思います。でも、今は日本で友だちもできて楽しく過ごして『日本が好き』といってくれているのが親としてうれしいね」と笑っていました。

日本人が語る「外国人市民とわたし」 外国人市民が語る「菊川市で暮らすわたし」 その声からこのまちの「現在」が見えてきました



谷許朋代さん（青葉台1）

気軽に参加できるイベントがあればいいですね

わ たしの家の近くには、雇用促進住宅や県営住宅があり、多くの外国人が住んでいます。接点がないですね。

この地域は車社会ですから家から目的地まで一直線。徒歩や公共の交通機関で移動することが少ないので、道端などで途中で出会うことがないのかもしれない。

対照的に、子どもたちは学校で一緒

に過ごしているので自然に接しているようです。子どもに見習ってわたしも思うのですが、なかなか踏み出すことができないです。

外国人と交流するきっかけ作りとして、市民が気軽に参加できるようなイベント。例えば文化会館アエルを会場として食べ物や音楽などお互いの文化を紹介しあい、理解できるようなものがあればいいと思います。



堀川千秋さん（岳洋中2年）

外国人だからと意識することは本当にありません

わ たしが通う学校にも外国人の子はいますが、外国人だからと特に意識することは何もありません。

部活動はバレエ部に所属しています。練習は厳しいですが、ブラジル人の友だちと一緒に練習にはげんでいます。

日常会話も、お笑いの話や勉強のこととかを普通に話しています。

お母さんも、その友だちのことを「勉強も一生懸命取り組んでいて、と

てもがんばっているからえらい。あなたも見習いなさい」と言います。

彼女は、日本語もブラジルの言葉も話せるので、その点はすごいと思います。わたしにはとてもまねできないので尊敬します。

まちを歩いていても、外国人の人はあいさつをするとか知らない人でも明るく返してくれるし、外国人だからと意識することは本当にありませんね。



高柳和弘さん（友田）

決まりや言葉覚えて地域社会にとけ込んで

ブ ラジルと日本は全く違う気候・風土であり、人々の気質も大きく異なります。ブラジル人が大勢集まっていると近寄りたいたい雰囲気がありますが、実際はとも大らかで気さくな人が多いことは、彼らと接してみるとすぐわかります。

彼らの中には働いてお金を稼ぐことを中心に考えている人もいますが、周りの日本人と仲良くしたい、友だちを

つくって楽しく暮らしていきたいと思っている人がほとんどなのではないでしょうか。

地域社会にとけ込むためには、その国の決まりや言葉を覚えなければいけないと思います。大変ですが、それが国際化社会におけるルールですから。

お互いの文化やライフスタイルを尊重し合い、違いを認識しながら分かり合っていけたらと思います。

Interview

市民に聞く「声」



「わからない」を逃げ道にしてはダメ

渡辺アベラルド明人さん（三協）

わ たしは妻と娘の3人家族で、10年ほど前に御前崎からこちらに引っ越してきました。自治会にも入って付き合いもしているのですが、日本語は漢字が難しいので、ふりがなのない連絡文書を読んだり自分で書いたりするのはなかなか大変です。ですから、自治会の活動の中で「自分には、できることとできないことが

ありますけどいいですか」と言ったら、地域の人たちから「それはそれでいい。今までどおり付き合い合ってくれ」と言ってもらえました。ブラジル人も含めて、外国人は日本に来たからには日本語がある程度はできないとダメだと思います。「日本語がわからないから」と逃げないで「できることをする」。そのための努力が必要だと思います。



将来は日本で動物関係の仕事をしたい

吉村タイスさん（岳洋中2年）

小 学校1年の時に日本に来たんですが、最初は日本語が全く話せなかったです。その時は学校で少しからかわれたときもあって、ブラジルに帰りたいと思ったこともありましたが、でも、今では日本人の友だちもたくさんできました。学校の授業は英語が得意です。社会が苦手なんですけど、勉強を頑張って高校に進学して、将来は日本で動物関係

の仕事につきたいと思っています。家ではミニチュアダックスフンドを飼っています。この前も学校の勤労体験があり、ペット関係のお店で2日間働きました。掃除などの作業が多かったのですがとても楽しくて、もっと働きたかったです。ブラジルには遊びにいきたいとは思いますが、これからは日本で暮らしたいと思っています。



日本語を学びたい人がいます

坂上ローザカズエさん（赤土下）

平 成5年に来日し、菊川市に15年間住んでいます。当時はまだ、ブラジル人は少なかったのですが、日本人に差別されたと感じたことはありません。子どもも日本人の友だちができてよく遊んでいます。ここ数年、ブラジル人向けのお店などもできて、自分たちのコミュニティの中で生活できるようになっているため、最近来日したブラジル人は、特に

日本人と交流する機会が少ないですね。日本に住んでいるブラジル人は日本のルールをもっと守らなければいけないと思いますが、そのためにまず言葉を覚えなければなりません。もつと日本語を学ぼうと、5月から国際交流協会の日本語教室に通っていますが、ブラジル人の中には、学びたいと思っていても仕事が忙しく、通うひまがない人が多いと思います。

菊川市国際交流協会 (K I F A)



会長 なかじま 中嶋るり子さん（写真：前列中央）

日本語教室のお知らせ

日時 毎週木曜日午後7時30分～9時

会場 プラザけやき南館多目的室

※日本語ボランティア講師を募集しています

市国際交流協会では、外国人市民の皆さんに日本語を教えていただける人を募集しています。

対象 どなたでも（資格や経験は問いません）

問合せ 地域支援課外国人共生係（☎35-0925）

第3章

Chapter III

共生

日本人と外国人市民がともに暮らす地域づくりのために

定住化により、交流が進んでいる子どもたち
今、わたしたちの社会は新しい時代を迎えています
みんなが幸せな未来を築くには、現状から
お互いが一歩前に出ることが求められています

「地域でできる国際交流」をモットーに活動する菊川市国際交流協会。会長の中嶋るり子さんに話を聞きました。

お客様ではなく、ともに生活していくもの同士

20年ほど前には外国人は、「ガイジ

ン」という未知の存在として、日本人との間には大きな距離がありました。しかし、多くの外国人が住み、行きかうのが当たり前のようになった現在では、少しは距離が縮まっているのではないかと思います。外国人市民は「お客様」ではなく、ともに生活していくもの同士。言葉や

文化の壁を乗り越えられるように、日本語教室や掲示板による情報提供を行っています。

これからどんな情報を掲載したら喜んでくれるかを考えていきたいと思っています。

日本語や文化をぜひ学んで

「郷に入れば郷に従え」ではありませんが、日本人が外国を訪れたときには、現地の規則やマナーに従うものです。外国人市民にはぜひ日本語を覚えてもらおうと同時に、文化も学んでもらいたいと思います。

「わたしたちみんな地球人！」お互いの異なる文化を理解しようと歩み寄る努力が大切です。「おはよう」と笑顔であいさつを交わせば距離はぐっと縮まるでしょう。

「おはよう」と笑顔であいさつを交わせば距離はぐっと縮まる



村上さんの「七つ道具」
市が発行したポルトガル語の広報や各種パンフレット、ゴミ袋など

Data 磐田市森下自治会

磐田市豊田支所を中心とする区域で、平成20年10月末の人口は1,732人。内、外国人は131人を占める。

地域内の外国人の実態を知るために、村上さんは自治会長の時、自らがアパートを戸別訪問して交流を重ね、外国人住民も参加して防災訓練を実施。現在、市と自治会では、日本人と外国人が気軽に触れ合える交流センターの設立を検討している。



市国際交流協会の日本語教室は多くのボランティアによって成り立っている。

日本人との問題解決のために 立ち上がったブラジル人

外国人市民グループ「AMOKI（アモキ）」は、市内に住むブラジル人を中心として、今年の7月に結成されました。

現在の会員は25人です。代表の吉村和俊マリオさんに話を聞きました。

以前から立ち上げたいと考えていました

以前から、友人と集まった時によく話題にしていたのですが、菊川に住ん

外国人市民グループ AMOKI（アモキ）



代表 吉村和俊マリオさん（写真：左から3人目）
グループ名のAMOKI（アモキ）は、ポルトガル語のAMO（愛してる）とKI（KIKUGAWA 菊川の略）からとったもの。グループ名どおり、菊川が大好きな外国人市民の皆さんの集まりで、日本人と外国人市民の相互理解、国際交流を推進するために活動しています。
AMOKIは活動に協力していただける人を募集しています。興味のある人はE-Mail：Amo-ki@hotmail.comへご連絡ください。

外国人市民と菊川のために

でいるブラジル人を始めとする外国人市民が、どんなことで困っているのかを日本人に知ってもらいたいと思っていた。同じ気持ちを持っていた人々と協力し、今年立ち上げることができました。

市内で行われるイベントに参加し、日本人との交流をはかったり、市の行政出前講座を利用し、外国人市民向けに国民健康保険など日本の社会制度の説明会を行っています。

夏休みの時期には、ブラジル人の子どもの学習支援も行いました。



日本の社会制度（国民健康保険）について学ぶ

また、日本人がブラジル人に伝えて欲しいことがあればわたしたちが伝えるようにしたいです。
わたしや仲間たちは日本人の皆さんと今まで以上に交流していきたいと思っています。しかし、中にはブラジルにすぐ帰るからといって日本のルールを守らない人もいます。

ブラジルは日本と違い個人主義だから、誰かが意見をして、皆が言うことを聞くことはないのが難しいところもあります。でも、住んでいる国の文化は守るよう話し、少しでも日本の人たちのお役に立てたらと思います。

日本のことブラジルのこと お互いにわかりあえるようにしていきたいです

先進地に学ぶ



磐田市自治会連合会多文化共生取組推進地区会議副座長 村上勇夫さん

地域の出会いは、声を掛けることから

わたしが地元の森下自治会の会長になった時、外国人住民と知り合うための活動を始めたきっかけは、「先入観や周囲からの情報だけで、外国人のことを判断しているのか」との思いからです。

ゴミの出し方など、外国人住民とのトラブルはあります。けれど、「知らないからこそルールを守れ

ない」人が多いことが外国人と接していくうちにわかってきました。

外国人住民の数が増減することはあっても、今後、いなくなることはありません。根気と時間が必要ですが、日本人と外国人、お互いが「共生」を自分たちの問題として取り組んでいかなければならないと思います。

これからの日本社会と外国人について 静岡文化芸術大学の池上重弘教授に伺いました

池上 重弘
ikegami shigehiro

静岡文化芸術大学
文化政策学部国際文化学科教授
文化人類学、多文化社会論を専門とし、
県内外の多文化共生関連の審議会などの
委員、外国人集住都市会議のアドバ
イザーを務める。
平成9年から12年にかけ、旧小笠町の
公立小・中学校で外国籍の児童生徒の
教育について調査・研究を行った。



活力ある新しい社会の誕生には痛みをともなうかもしれません

選択を迫られている日本

現在、普段の生活で外国人を見かけるのはよくあること。一昔前に比べ外国人とともに暮らす社会が身近になってきていますが、問題も発生しています。

外国人の受け入れは各方面で議論され、賛否両論あります。今の日本から「外国人」がいなくなる、これも選択肢の一つでしょう。

しかし、確実に少子高齢化社会になることが明らかな日本では「働き手」がいなくなるときに海外から「人」を受け入れるのか、それとも受け入れずに経済規模を縮小するのか、どちらかを選択しなければならぬ。今、その時が来ているのではないのでしょうか。

あまり知られてはいませんが、ア

ジア全体でも少子高齢化は進み、世界全体で人材の獲得競争が起きています。

最近、看護師・介護福祉士の受け入れが話題になっているインドネシアも同様で、彼らが人手不足であえぐ日本の医療現場で長期間働いてくれるとは限りません。

お隣の国、韓国では国レベルで政策を大きく転換し、外国人の受け入れを進めています。

将来は日本に外国人が来なくなってしまうかもしれませんね。

日本人との接点が増えて いる1.5世代

その一方、ブラジル人は日本への定住志向が強まるとともに、世代間で日本社会に対する意識の違いも大きくなっています。

成人以降に来日したブラジル人

(第1世代)は、日本人との接点がほぼ職場に限られ、結果的に交流が図られてきませんでした。それに對し第1世代の子ども、または幼い時期に來日したブラジル人(1.5世代)は、学校などで日本人とともに学び、部活や勉強で目覚ましい成果を挙げる子もいます。

調査の結果、ブラジル人の高校進学が増加していることもわかり、高学歴化が進んでいます。

問われるのは日本の社会

1.5世代の人たちについては、あと数年で高校や大学を卒業し、日本の社会に出る人が増えるでしょう。その時、彼らの能力や資質を発揮させられる社会であることが望まれます。比較的、単純労働に従事する第1

世代とは違う道が開かれることで、より多くのブラジル人が社会に出て活躍することにより、日本人と外国人お互いの見る目や意識がよい方へと変わっていくのではないかと思います。

また、地域社会では、外国人に対して「構えて」何かをするのではなく、防災訓練などの恒例行事を一緒にやるのが大切だと思います。ごく当たり前の生活の中で、人として知り合い理解し合うことが必要です。もちろん、それには外国人の方が一歩前に出て、日本の社会の土俵に乗る必要があります。

今、わたしたちが直面している日本人と外国人との間の摩擦の解消は、痛みをともなうものかもしれませんが、しかしその結果、活力のある新しい日本の社会が誕生するのではないのでしょうか。

多文化共生への課題を議論する 「外国人集住都市会議」

多文化共生社会の推進に向け、地方の声を中央に届けています

外国人集住都市会議とは

外国人集住都市会議は、ニューヨークと呼ばれる外国人（おもに南米日系人）が多く住んでいる都市によって構成されています。現在、26の市町が参加し、菊川市は今年度から会員都市となりました。

会議では教育や労働、社会保障など、外国人市民にかかわる課題や施策の調査・研究を行うとともに、制度の見直しや支援について国や県、関係機関への提言を行っています。

平成13年10月に初の首長会議が、座長都市であった浜松市で開催されました。以降、愛知県豊田市、三重県四日市市、岐阜県美濃加茂市が座長都市となり首長会議を開催してきました。

首長会議東京2008

今年の10月15日には、首長会議「東京2008」が開催されました。会場ではブロックごとの研究報告と提言発表や首長と関係省庁との討論が行われました。

菊川市は「群馬・静岡ブロック」のメンバーです。ブロックのテーマは「地域コミュニティ」、生活者としての外国人にかかわる問題を池上教授（群馬・静岡ブロックのアドバイザー）の助言を受けながら調査・研究しました。

外国人住民台帳制度などを国に要望

現在、日本に90日以上滞在する外

国人は一部の例外を除き、居住地の市区町村へ登録することが外国人登録法により義務付けられています。

しかし、現行の外国人登録制度は外国人の在留を管理することが目的であり、適切な住民サービスを提供するための基礎資料である住民基本台帳制度とは性格が異なります。

外国人集住都市会議では、平成13年の設立当時から外国人住民に関する台帳の創設（外国人住民台帳制度）を要望し続けてきました。

その結果、平成21年の通常国会へ法案が提出されることになったことは、地方の声を中央へ届けることができた結果といえます。

法が成立されても、それが施行（実際に効力を発生すること）されなければ効果は現れません。「いつ施行させるのか」、市区町村の関心

は否が応でも高まります。

首長会議「東京2008」で行われた会員都市首長と関係省庁との討論で、太田市長は総務省へ、「施行時期を明確にしていきたい」と実現時期を質問。「今後3年程度の準備期間が必要」との回答を得ました。

多文化共生社会の推進に向かつて

このほかにも、教育や労働環境など外国人住民に関する課題や問題は山積しています。

外国人集住都市会議では、これからも会員都市が積み重ねてきた経験を生かし、首長会議での提言のほか、国へ「規制改革要望書」を提出するなど、多文化共生社会の推進に向けて取り組んでいきます。

参加都市一覧

群馬県	太田市	大泉町		
長野県	上田市	飯田市		
岐阜県	大垣市	美濃加茂市	可児市	
静岡県	浜松市	富士市	磐田市	掛川市
	袋井市	湖西市	菊川市	
愛知県	豊橋市	岡崎市	豊田市	西尾市
	小牧市	知立市		
三重県	津市	四日市市	鈴鹿市	伊賀市
滋賀県	長浜市	湖南市		



1 「みのかも宣言」を読み上げる渡辺市長（岐阜県美濃加茂市）

2 外国人集住都市会議首長と5省庁との討論

3 総務省へ質問する太田市長

最終章

Epilogu

必要なのは相手を知ること。そして、ほんの少しの勇氣

一歩、前へ

送り出す国から受け入れ国へ

かつては労働者（移民）を送り出す国だった日本は、高度経済成長を経て、労働者（外国人）を受け入れる側になりました。

そして現在、地域で生活する外国人の数は飛躍的に増加しましたが、日本の社会は、文化や習慣、言語が異なる人たちが急激に増加することに慣れていませんでした。その結果、日本人と外国人市民との間であつれきや摩擦が生じることになりました。それは菊川市も例外ではありません。

生活者としての外国人

「外国人は日本語が通じないし、ルールを守らない」。残念なことですが、こんなイメージが今、外国人市民につきまとっています。ゴミの分別の不徹底や違法駐車、深夜の騒音など、迷惑をかける外国人もいて、地域住民が困ることがあるのも事実です。



しかし、この特集で取り上げた人たちのように、菊川市に暮らす多くの外国人市民の皆さんが地域社会にとけ込もうと努力しています。

地域のルールは、誰にとっても住み良いまちに欠かすことはできないものです。外国人市民だからというのはルールを守らない理由にはなりませんし、日本人、外国人市民の別なく、ルールを守らないことによる問題の解決には、行政はもちろん地域社会が丸となって対処することが必要です。

市では、「ゴミの出し方」「ゴミカレンダー」を始めとする行政情報の多言語化や出前行政講座を利用してもらうなど、外国人市民に日本の制度やルールを知ってもらうよう努めています。また、地域社会への参画を促すために、「外国人市民との懇談会」を開催しています。

先を行く子どもたち

子どもたちは平日の日常を「学校」という一つの世界で過ごしています。





1 外国人住民相談窓口
2 外国人市民との懇談会
3 外国人児童・生徒初期支援教室
(初級日本語教室)



幼い頃から、日本人だけでなくさまざまな国の子どもたちとともに過ごすことで、本人も自覚しないまま「多文化共生社会」を実現しています。

しかし、それは外国人の子どもを受け入れる学校側の多くの苦労の上に成りたっています。学校の体制が限界に達する前に国や県の早急のサポートが必要です。

協働のまちづくり

市民と一体となった協働のまちづくりを進める菊川市。市民と行政がともに手を取り、汗を流しながら進めていく地域づくりです。

外国人を交えた地域づくりは、大きな困難をともなうものかも知れませんが、なかでも大きなハードルとなるのが「言葉」。

外国人市民の多くは労働時間が長く、日本語を学ぶ時間的余裕が少ないことに加え、市内には外国人市民を対象とした店舗が数多く存在し、日本語を必要としない場面が日常生活の中で増えています。

こうしたことから、日本語を覚えようとしないうちに外国人市民が増加していることが、日本人市民との距離を遠ざける要因にもなっています。

地域の中で言葉のキャッチボールを交わすためにも、外国人市民が日本語を学ぶこと、日本人はそのためのサ

ポートをすることが望まれます。

また、外国人市民は言葉や文化の違いから、一般的に災害弱者と言われているが、中には日本人以上に体が大きく体力がある人もいます。

地震などの災害発生時に日本人の高齢者が、ブラジル人に救助される、そんなケースも十分に考えられます。

人を救う気持ちに国籍は関係ありません。日本人と外国人市民双方の利点を生かすことにより生まれる相乗効果が期待されます。

お互いに踏み出す第一歩

「多文化共生」は、ただの理想にすぎないのでしょうか？

わたしたちは、誰もが異なる背景や価値観を持っています。そこから生まれるさまざまな個性が集まることにより、活気にあふれ魅力的な社会を築いているのです。

日本人も外国人市民も、わたしたち一人ひとりが今いるところから、ほんの少し先に視線を移してみませんか。

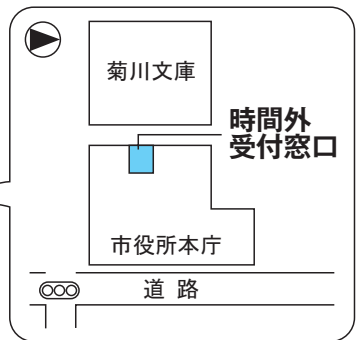
それから一歩、お互いに踏み出してみただけで「壁」が取り払われ、お互いを尊重し理解し合える、多文化共生社会の実現に近づいていくのではないのでしょうか。

特集 わたしたち菊川市民です 終わり

【参考文献】季刊海外日系人 第62号（財団法人海外日系人協会）▷ブラジル人と国際化する地域社会（明石書店）▷ブラジルに夢をおって 移植物学者橋本ゴロウ物語（講談社）▷ブラジル百年にみる日本人の力（財団法人モロロジー研究所）

年末年始の市の業務についてお知らせします

市の関係施設は基本的に12月27日（土）から平成21年1月4日（日）までお休みです。ただし、市役所本庁の時間外受付の窓口で出生届、婚姻届、死亡届などは受け付けます。また、各施設の休みは下の表のとおりです。



施設名	問合せ	12月					1月				
		27 土	28 日	29 月	30 火	31 水	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月
市役所本庁	35-2111 (案内・時間外)	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
小笠支所	73-1111	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
プラザけやき	37-1111	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
菊川児童館 (きくがわ子育て支援センター)	37-1135	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休
小笠保健センター	73-5533	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
小笠児童館 (おがさ子育て支援センター)	73-5698	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休
中央公民館	73-1130	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休
文化会館アエル	35-1515		休		休	休	休	休	休	休	休
菊川文庫	36-2220			休	休	休	休	休	休	休	休
小笠図書館	73-1132			休	休	休	休	休	休	休	休
黒田家代官屋敷資料館	73-7270		休	休	休	休	休	休	休	休	休
歴史街道館	73-6285		休	休	休	休	休	休	休	休	休
市立総合病院	35-2135 (案内)	休	休	休	休	※1	休	休	休	休	
		※1 午前 初診のみ外来受付（受付は午前10時まで 産婦人科・脳神経外科・眼科は除く） ◆救急患者は随時受け付けます									
小笠診療所	73-2267	休	休	休	休	休	休	休	休		
保養センター 小菊荘	73-2460			休	休	休	休	休	休		
環境資源ギャラリー	23-2273	休	午前9時から 11時30分まで	休	休	休	休	休	休	休	
環境保全センター	35-2065	正午 まで	正午 まで	休	休	休	休	休	休	正午 まで	
赤土リサイクル ステーション	—	年末年始も持ち込み可能（ビン、缶、白トレイ、ペットボトル、容器包装プラスチック）									
聖苑組合	36-3160			休			休	休		休	
菊川生活環境センター	35-4495	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
		◆12月26日（金）は午前中まで。 ◆し尿汲み取り申し込みは12月10日（水）まで。									
小笠衛生	73-2352	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
		◆12月26日（金）は午前中まで。 ◆し尿汲み取り申し込みは12月10日（水）まで。									

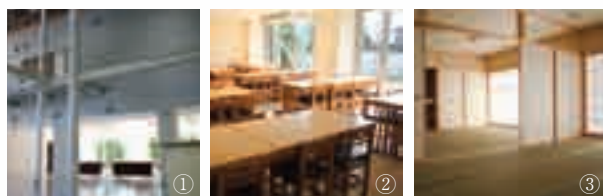
※体育館やグラウンドなどの体育施設を利用したい人は、12月26日（金）までに施設管理課施設管理係（北館内☎ 35-0919）へ手続きが必要です。

菊川市営 小菊荘

新装オープン

12月1日（月）、市営保養センター「小菊荘」が新装オープンしました。宿泊や宴会、会食、会議、研修、合宿などにご利用ください。また40人乗りと25人乗りの送迎バスも用意していますので、お気軽にご相談ください。

問合せ 小菊荘 (☎73-2460 FAX 73-5982)
<http://www.kogikuso.com>
 Eメール info@kogikuso.com



1. 開放的なエントランスホール
2. 広々とした食堂
3. 会議や研修などに利用可能な和室





Mitsuteru Ota

青葉台出身
平成20年1月からシニア海外
ボランティアとして、タイで
農業に関する技術指導を行っ
ている。

A Country Road

No.11 太田光輝

菊川っ子の
国際貢献

微笑みの国、タイ。
タイの人の笑顔は美しいです。

今回は、タイの生活事情をお知らせします。

タイの面積は51・4万km²（日本の1・4倍）、人口約6500万人、通貨バーツ（1バーツ＝約3円）です。国民はタイ族が85%を占め、次に中国系マレー系、少数民族や近隣諸国からの移民もいます。日系人は4万人以上住んでいるようです。宗教は国民の約95%が仏教徒、4%がイスラム教徒、1%がキリスト教徒です。

タイは立憲君主国で君主は国王、現国王はラーマ9世王（プミポン国王）です。タイ国民の王室に対する敬愛の念は深く、街のいたる所や職場、自宅に国王夫妻の写真が飾られています。映画館では上映前に国王賛歌が流れ、スクリーンには国王の映像が写し出され観客は起立して敬意を表します。

タイは微笑みの国といわれるように、タイ人の笑顔は美しい。通りで知り合いに出会ったりするとニコッと挨拶をしてくれます。相手が若い人なら「ワッ」（両手を胸で合わせる仕草）をしてくれます。わたしが好きなタイの風景です。



職業別の雇用者の平均月収をみると、技術職4万8千円、経営者24万円、管理職12万6千円、事務職3万円、商業従事者3万3千円、農業者9千円でした。先進国に比べるとかなりの低額です。したがって、タイでは共稼ぎが多く、女性は男性と同等に社会進出しています。わたしの通っている大学でも教職員の半数以上は女性です。

タイで面白いことは、曜日ごとに色があることです。月曜は黄、火曜はピンク、水曜は緑、木曜はオレンジ、金曜は青、土曜は紫、日曜は赤です。特に月曜はみんな黄色のシャツを好んで着ています。これは王様の色から来ているようです。

最後にタイの代表的なお祭りを2つ紹介しましょう。4月13～15日はソンクラーン祭りといってタイのお正月で

1. 街のいたる所に飾られているプミポン国王の肖像写真。
2. ソンクラーン祭りのパレードの様子。花自動車に乗るのは、美人コンテストで選ばれたミスソンクラーン。
3. わたしの住むパツタニの道路風景。タイの交通事情は、車中心です。



す。人々は故郷の実家に帰って家族全員が顔を揃えて憩いの一時を過ごします。同時に各地で水の掛け合いやパレード、美人コンテストなどが行われます。

11月12日は各地でロイカトーン祭りが行われます。人々は川や運河に灯籠を流して先祖を供養し、豊作や水への感謝の念を現します。クラトンと呼ばれる灯籠はバナナの葉の舟に花や色紙で飾りを付け、真ん中にロウソクと線香を立てて水に流します。夜の川面に揺れながら流れる様は幻想的な光景を連想させてくれます。タイ中部にあるスコートイのロイカトーン祭りは特に有名です。

わがまちの環境は今!!

第9回

年末年始のゴミの搬入はお早めに

毎年、年末年始には大そうじなどにより、ゴミが大量に発生し、自治会のステーションがいっぱいになります。また、環境資源ギャラリーがたいへん混雑します。昨年はピーク時は2時間待ちもありました。

今年の年末も混雑が予想されますので、家庭内の片付けやゴミの搬入は、お早めをお願いします。また、スムーズにゴミ出しが行えるよう、『菊川市のごみの出し方』を確認して、事前に解体・分別をきちんと済ませてからお出かけください。年末年始のゴミ収集日は『ごみ収集カレンダー』で確認してください。

●環境資源ギャラリーのご案内

受取時間 平日 午前9時～正午、午後1時～4時
※12月13日(土)、28日(日)、平成21年1月10日(土)

は午前9時から11時30分まで

年末年始休業日 12月29日(月)～平成21年1月4日(日)

問合せ 環境資源ギャラリー (☎23-2273)

●リサイクル品の無料受取

■環境保全センター (三沢・棚草)

受取時間 午前9時～正午

年末年始休業日 12月29日(月)～平成21年1月3日(土)

受け取れる物 新聞、雑誌、ダンボール、雑がみ、牛乳パック、蛍光灯、水銀入り温度計・体温計

問合せ 環境保全センター (☎35-2065)

■赤土リサイクルステーション (赤土)

受取時間 午前8時～午後5時 (365日受取可)

受け取れる物 びん、アルミ缶・スチール缶、ペットボトル、プラスチック製容器包装、白トレイ

問合せ 環境推進課環境推進係 (☎35-0916)

●剪定枝・伐採木などの有料受取

■小林製材所 (政所)

受取時間 午前8時～正午 午後1時～5時
※日曜日、祝日は除く

持ち込み料金 5円/kg

年末年始休業日 12月30日(火)～平成21年1月6日(火)

問合せ 小林製材所 (☎36-3570)

■村田建設 (吉沢)

受取時間 平日 午前8時～正午 午後1時～5時

持ち込み料金 1,000円/m³

※少量ですと、計量できない場合があります。

年末年始休業日 12月27日(土)～平成21年1月5日(月)

問合せ 村田建設 (☎36-3570)

問合せ 環境推進課環境推進係 (☎35-0916)



小菊荘はいつ新装オープンしたでしょうか？

正解者の中から1人に相良から信州へ続く塩の道にちなんだ「塩の道ようかん」が当たります。



提供：遠州菓子処 えびら堂
協力：市観光協会

ハガキに、答えとあなたの住所・氏名・年齢・電話番号と身近なできごとや広報を読んで感じたことなどがありましたら、書き添えて企画政策課までお送りください。

●あて先

〒439-8650 菊川市堀之内61番地

菊川市役所企画政策課 まで

●締め切り

平成20年12月26日(金)の消印まで有効

地震防災 掲示板

File 8

震災発生時の 避難所・救護所

震災が発生し、住居が倒壊した場合、多数の人が地元の公民館や公会堂、親戚などへ身を寄せることになると思います。市でも、避難所(避難地)を小・中学校を中心に開設し、公共施設で仮住まいをする被災した市民などを受け入れます。避難所の運営は、開設当初は市が行い、その後、避難所が落ち着いた時期から、運営を避難者へとバトンタッチしていきます。避難者の中からリーダーを作り、市と施設管理者(学校など)が入った避難所運営委員会(会議)を開催し、避難所内のルールや発生する問題を解決していきます。避難所を一つの自治会のような組織として構成し、運営をしていくものです。

救護所は、震災後初期に「総合保健福祉センター」と「小笠保健センター」の2か所が開設され、その後、状況により菊川西中、菊川東中、小笠北小の3か所が開設され、医師が派遣されます。市立総合病院は、重傷者の診療をします。命に別状はないが医師の手当の必要な人は、救護所を利用してください。救護所は非常に混乱します。軽いケガの人は、自宅や自主防災会で手当することとなります。

問合せ 安全課防災係 (☎35-0923)



10月号の広報クイズには26人の応募があり、25人正解。 答えは「10月26日」でした。



(左から) 伊藤さん、村上さん

第39回ジュニアオリンピック出場 全国の大舞台で全力を尽くす

10月24日から26日、神奈川県横浜市の日産スタジアムで開催された、第39回ジュニアオリンピック陸上競技大会に伊藤香里さん(打上・浜松西高等学校3年)と村上亮太さん(布引原・岳洋中2年)が出場しました。

伊藤さんは、女子A100mの部に出場し、予選第4組で4位となり、残念ながら予選敗退となりました。村上さんは、男子B走幅跳に出場し、見事7位入賞を果たしました。

交通死亡事故ゼロ連続300日 交通事故のないまちへ

菊川市が交通死亡事故ゼロ連続300日を達成し、10月31日に菊川市役所で県から交通安全優良市町として表彰を受けました。

表彰伝達式では、県民生活局の望月局長より太田市長が表彰状を受け取りました。太田市長は「300日は通過点。この記録をさらに伸ばせるよう交通安全に取り組んでいきます」と決意を新たにしました。

市内では、1月3日以来、市と住民とが一体となった活動が続け、記録達成となりました。



表彰状を受け取る太田市長(右)

親睦音楽会

元気な歌声、美しい演奏を披露

11月5日、文化会館アエルで市立幼稚園4園による親睦音楽会が開かれました。はじめに、園児や保護者など会場全員で「さんぽ」を合唱。そのあと各園の園児たちが、元気いっぱいこの歌を披露しました。

11月6日には、市内9小学校による親睦音楽会が文化会館アエルで開かれました。各校4年生を中心としたおよそ440人が、合唱やオペレッタなど息の合ったステージを繰り広げました。



上. 手拍子を入れて「たのしいね!」を披露(小笠東幼稚園)
下. 演技を織り交ぜ、「八郎」を歌う(河城小学校)



瑞宝双光章を受章されました

大石^{つぐひこ}統彦さん（下本所・現結核予防会静岡県支部診療放射線技師）が瑞宝双光章を受章されました。おめでとうございます。



瑞宝単光章を受章されました

鈴木^{きくお}喜久男さん（堀田・元小笠地区消防組合消防監）が瑞宝単光章を受章されました。おめでとうございます。



瑞宝単光章を受章されました

松本^{こうじ}孝治さん（古谷・元郵政事務官）が瑞宝単光章を受章されました。おめでとうございます。



旭日単光章を受章されました

落合^{とくいち}徳一さん（上本所・元菊川町町議）が旭日単光章を受章されました。おめでとうございます。



旭日単光章を受章されました

袴田^{ともしち}友一さん（山西・元小笠町町議）が旭日単光章を受章されました。おめでとうございます。



みんなみんな よつといで ふれあい運動会

みんなで楽しくゴールを目指す

11月8日、市民総合体育館でおがさ子育て支援センター主催のふれあい運動会が開催され、市内の乳幼児親子から小学生およそ110人が参加しました。かけっこ競走やパンくい競走など7種目が行われ、参加者は楽しく気持ちの良い汗を流していました。親子競技では、乳幼児と親と一緒にゴールを目指し、微笑ましい光景が見られました。



懸命に口でパンをつかむ子どもたち（パンくい競走）

スポレク Kikugawa 2008

子どもからお年寄りまで気軽に楽しむ

11月9日、おがさセントラルパークでスポーツレクリエーションフェスティバルが行われ、親子連れなどおよそ500人が参加しました。参加者は、会場内に用意された11種類のゲームやエアロビクスなどの特別講座を楽しみました。また、学校給食のカレーライスのサービスも行われ、人気を集めました。



バンブーダンスにチャレンジする参加者

掲 示 板

献血にご協力ください

日時 12月26日(金) 午前9時30分～11時50分、午後1時～4時

会場 堀之内体育館東側

問合せ 健康福祉課保健予防係(プラザけやき内 ☎37-1112)

償却資産の申告 をしましょう

平成21年度償却資産の申告時期が近付いてきました。償却資産を所有している人は必ず申告してください。なお、平成20年度の税制改正で、資産区分の見直し、耐用年数の変更が行われました。平成21年度の償却資産(固定資産税)の申告から、改正後の耐用年数を用いることになりますので、「機械及び装置」を所有している人はご注意ください。

※「改正後の耐用年数表」及び「記入方法」は、12月12日(金)に発送する「平成21年度償却資産申告書」に同封しますのでご覧ください。

問合せ 税務課資産税係
(☎35-0913)

災害時の要援護者避難支援 計画を作成するための調査 に協力ください

市では、地震や風水害などの災害に備え、災害時要援護者の避難支援を迅速かつ的確に行うため、災害時要援護者避難支援計画を作成します。本計画では、ほかの人の支援がなければ避難できない在宅の人で、かつ家族などによる必要な支援が受けられない人を対象としています。

12月頃より、民生委員さんの協力のもと対象となる人の把握調査を実施し、本人などから同意のうえで作成します。なお、災害時の支援を得るために自主防災組織などへの事前の情報提供も必要になりますので、個人情報その他の組織へも提供することへの同意もお願いします。災害に対する備えが被害を最小限に食い止めること(減災)になりますので、ご協力をお願いします。

問合せ 健康福祉課社会福祉係
(プラザけやき内 ☎37-1251)

菊川市介護保険事業計画(案)・高齢者保健福祉計画(案) へのご意見を募集します

市では、介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画について、市民の皆さんのご意見を募集します。

この計画は、平成17年度に作成した同計画を見直し、平成21年度からの3年間について策定するものです。皆さんからいただいたご意見を参考として、最終案を策定していきます。

募集期間 平成21年1月15日(木)～30日(金)

※郵送の場合は必着

資料の閲覧先 健康福祉課(プラザけやき)、企画政策課(市役所本庁)、総務企画課(小笠支所)、市ホームページ(<http://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/>)で閲覧できます。

問合せ 健康福祉課介護保険係(プラザけやき内 ☎37-1253)

平成20年12月31日現在において就業している医療従事者は、 業務従事者届出が必要です

医師、歯科医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士は、各法律により2年に一度、12月31日現在の就業状況(医師、歯科医師、薬剤師はすべての有資格者)を届け出なければなりません。

12月中旬頃、県から各職場を通じて「届出票」を配布しますので、期限までに就業地(医師、歯科医師、薬剤師は住所地でも可)を管轄する保健所まで提出をお願いします。

提出期限 平成21年1月15日(木)

問合せ 医師・歯科医師・薬剤師に関しては、県厚生部管理局政策監付企画スタッフ(☎054-221-3357) 保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士に関しては、県厚生部医療人材室(☎054-221-2407)

JR菊川駅前広場が完成しました

これまで整備を進めてきたJR菊川駅前広場が完成しました。西側ロータリーが11月28日から利用できるようになりました。

一般の人は東側ロータリーを、バスやタクシーは西側ロータリーをご利用ください。

問合せ 区画整理室公共施行係(☎35-0931)



福祉事業に役立てて

10月31日、静岡歌謡学院(落合壽一^{じゅういち}学院長)より寄付をいただきました。福祉事業に役立てていきます。



紙おむつを寄贈いただきました

11月10日、市商工会青年部(芳野高典^{たかのり}部長)より市内11保育園から組織される幼児施設連絡会(藤本みよ子会長)に紙おむつを寄贈いただきました。子どもたちの保育に役立てていきます。



開催日変更のお知らせ

東国原宮崎県知事講演会の開催日が以下のとおり変更になりました。ご了承ください。

変更前 12月27日(土) → 変更後 12月29日(月)

「取り付けはお済みですか? 住宅用火災警報器」 設置期限は平成21年5月末です

悪質な訪問販売・電話勧誘販売にご注意を

悪質な訪問販売や電話勧誘販売で契約をしてしまい、お悩みの人は早めにご相談ください。

相談・問合せ 商工観光課商業観光係 (☎35-0937)

お知らせ

募集

第4回市書初展

日時 平成21年1月31日(土)～2

月1日(日)午前9時～午後4時

会場 市民総合体育館

出品資格 市内在住、在勤、在学者(1人1作品)

出品料 無料

課題 幼・保育園児、小・中学生は指定された課題。高校生・一般は自由。

用紙サイズ 幼保、小中学生(縦100cm×横25cm) 高校生(半切・縦136cm×横35cm) 一般(自由)

申込期限 幼・保育園児、小中学生は平成21年1月8日(木)までに担当の先生へ。小笠高校、常葉菊川高校、国際開洋第一高校の生徒は学校へ申し込みください。その他の高校生と一般は社会教育課へ平成21年1月15日(木)までに提出してください。

問合せ 社会教育課社会教育係
(中央公民館内☎73-1114)

●書初展ボランティア募集

作品整理や審査(補助)、展示、受付などのボランティアを募集します。

問合せ 詳細は市文化協会事務局
(社会教育課内☎73-1114)へ



防衛省採用試験

試験科目 貸費学生

試験日 平成21年2月1日(日)

応募資格 大学の理学部・工学部の3・4年生または大学院修士課程在学者

受付期限 平成21年1月16日(金)

申込・問合せ 自衛隊静岡地方協力本部募集課 (☎054-261-3151)

市スポンジテニス大会

日時 平成21年2月15日(日)

午前8時30分～

会場 市民総合体育館・市小笠体育館

参加資格 市内在住・在勤・在学者(小学4年生以上)

種目 ダブルス

※一般の部・シニアの部(2人合わせて110歳以上)

参加料 2人1組 500円
(当日集金)

申込・問合せ 平成21年1月9日(金)までに社会教育課社会体育係
(中央公民館内☎73-1114)へ

放送大学4月入学生

放送大学では、平成21年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。放送大学はテレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間 12月15日(月)～平成21年2月28日(土)

申込・問合せ 放送大学静岡学習センター(☎055-989-1253 <http://www.u-air.ac.jp>)

相談

福祉の就職フェア ブロック2009

日時 平成21年1月17日(土)

午後1時～4時

会場 アクトシティ浜松コンgresセンター3階(浜松市)

内容 就職面接相談

参加費 無料

申込方法 電話・FAXにて受付

問合せ 県社会福祉人材センター
人材課 (☎054-271-2110・

FAX 054-272-8831)

催し

県立小笠高校吹奏楽部 第12回定期演奏会

日時 12月20日(土)開演:午後3時(開場は30分前)、21日(日)

開演:午後2時(開場は30分前)

会場 文化会館アエル

入場料 800円(全席自由席)

入場券販売先 文化会館アエル、
県立小笠高校

問合せ 県立小笠高校 小出 小い
(☎35-3181)

その他

工業統計調査 に協力ください

対象 12月31日現在で製造業を営む全ての事業所

期間 12月中旬～平成21年1月中旬

内容 1年間の製造活動を調査(従業員数、製造出荷額など)

方法 県から任命された調査員による訪問調査

※調査票に記入していただいた内容については、統計法により秘密が保護されています。

問合せ 企画政策課企画係
(☎35-0924)

国道473号バイパス が開通します

金谷御前崎連絡道路(国道473号バイパス)倉沢ICから沢水加IC間4.4kmが12月25日(木)午後3時から通行が可能になります。※歩行者、自転車は通行できません。



問合せ 建設課管理係
(☎35-0902)

お詫び: 12月のお知らせ号3ページ「団員求む 菊川市消防団」の記事で、宮城竜也さんのふりがなに誤りがありました。正しくは「りゅうや」さんです。お詫びし訂正させていただきます。



記念品を受け取る樽林さん（左）

市民の足として今後も活躍

コミバス利用者数5万人達成

11月10日、昨年4月に本格運行した菊川市コミュニティバスの利用者数が5万人を達成しました。

5万人目となったのは、樽林とくさん（古谷）。達成を記念し、市立総合病院のバス乗り場でセレモニーが行われました。樽林さんには、セレモニーで太田市長から記念品が贈られました。

コミュニティバスは、今後も市民の足として活躍していきます。

青少年の健全育成に役立てて

「英霊にこたえる会」より寄付

11月11日、「英霊にこたえる会」より寄付をいただきました。

会を代表して、杉山辰男支部長と村岡常二さんが菊川市役所を訪れ、太田市長に手渡しました。青少年の健全育成に役立てていきます。

「英霊にこたえる会」は、終戦まもなく結成された「郷友会」などの団体が集まって設立。毎年、慰霊祭などで戦死者を偲び、慰霊を行ってきました。平成9年には、舟丘山に慰霊碑を建立しました。長年にわたり、活動を続けてきましたが、今年の慰霊祭をもって解散することとなりました。



（左から）村岡さん、杉山さん

目頃の練習の成果を披露

芸能祭

11月12日、中央公民館で、菊川市老人クラブ連合会（山下昇会長）主催の芸能祭が開催されました。毎年開催され、今回で26回目を迎える恒例行事。16クラブから120人が出演し、計58演目が行われました。

会場では、踊りや歌、舞躍、体操などを披露。なかには交通安全体操やダンベル体操といった思考が凝らされた演目もあり、訪れたおよそ300人を楽しませました。出演者は日頃の練習の成果を発揮し、一つひとつの演目に大きな拍手が送られました。



出演者最高齢99歳の小池さんが詩吟を披露